

第17期 株主通信

第17期 定時株主総会決議ご通知

2021年1月1日～2021年12月31日

特集

テラプローブのサステナビリティ 配当方針

ごあいさつ／トップインタビュー

連結決算ハイライト

第17期 定時株主総会決議ご通知

株式情報／株主メモ／事業拠点

TOP INTERVIEW

トップインタビュー



代表執行役社長

横山 毅

ごあいさつ

2021年は、2020年に引き続き、新型コロナウイルス感染症が、私たちの生活に様々な影響を与えた1年でした。健康や日々の暮らしに影響を受けているみなさまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、医療や生活インフラを支えてくださっているみなさまに深く感謝いたします。

当社グループの2021年につきましては、詳しくは後述いたしますが、車載向けを中心としたロジック製品の需要増加などにより、過去最大の売上高を達成することができました。また、これまで、十分な利益の蓄積と、半導体市場の環境変化に耐えられる事業基盤の構築に至らなかったため、無配を続けてまいりましたが、事業基盤の構築に一定の成果を出すことができ、2010年12月に東京証券取引所マザーズに上場して以降初めての配当を実施することができました。長らくお待たせしてしまいましたことに改めてお詫び申し上げますとともに、これまでの株主のみなさまの多大なるご支援・ご厚情に、心より御礼申し上げます。

VISION

テクノロジーの進化とともに
日本、台湾から
世界中へテストソリューションを届け
お客様と従業員が成長し続ける会社を目指します

Q 当期（2021年12月期）の業績について教えてください。

A 半導体需要の拡大を受け、創業以来、最大の売上高を達成することができました。

2021年の半導体市場は、ニュース等でもしばしば報道されたように、世界的な半導体不足に対し、それを解消するための増産に加え、需要の拡大が、当社グループにとって追い風となりました。

そのような状況の中、当期の当社グループの売上高は、2020年12月期と比較して41.5%増加し、過去最大の25,942百万円となりました。これは、主要国間の貿易摩擦の影響と思われる受託量の減少はあったものの、車載向けを中心に、通信機器向けやディスプレイコントローラ等のロジック製品の受託量が増加したことによるものです。その他、新型コロナウイルス感染症の影響と見られるメモリ製品の受託量が当期前半に増加したことや、2020年12月期第4四半期にPTI※から譲り受けたウエハテスト事業が、通年で業績に寄与したことによります。

売上高の増加に伴い、利益も2020年12月期と比較して増加し、営業利益は4,161百万円、経常利益は4,086百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,793百万円となりました。

※PTI=当社親会社、Powertech Technology Inc.（所在：台湾）

Q 今後の方針・戦略について教えてください。

A 継続的な成長と安定的な収益構造の構築を目指します。

半導体市場の旺盛な需要は、当面続くものと思われ、製品分野によっては、需要の強弱が分かれてきておりますが、中長期的には引き続き成長が期待されております。

当社グループはこれまで、成長分野であり、かつ高品質・高信頼性が要求され、需要の変動リスクが比較的少ない車載向け半導体に注力してまいりました。この方針は今後も継続し、全体の売上高を増加させつつ、車載比率を、国内※¹の売上高については、当期の47%を50%に、TPW※²の売上高については、同じく37%を40%に、それぞれ上昇させるように取り組んでまいります。

また、当社の主要事業であるウエハテストに加えて、地政学的リスクやBCPなどを考慮したサプライチェーン見直しの動きが見られる中、ファイナルテストを次の事業機会として捉え、当社がこれまで蓄積したソフト（ノウハウ・知見）、ハード（設備・装置）両方の資産の活用に加え、PTIグループとの連携により、受託拡大を図ってまいります。

これらの取り組みによって、今まで以上に安定した収益構造を構築し、業績を拡大させたいと考えております。

※1 国内=当社+当社子会社 株式会社テラプローブ会津（2022年7月1日付で当社に吸収合併予定）

※2 TPW=当社子会社 TeraPower Technology Inc.（所在：台湾）

Q 株主のみなさまに向けてメッセージをお願いいたします。

改めて、株主のみなさまの日頃のご支援に深く感謝申し上げます。

当社は、2010年12月の上場後初めての配当を実施することができましたが、これを一時的なものにすることなく、2022年12月期以降も継続し、かつ、当期以上の株主還元ができるようにしたいと考えております。そのため、成長とともに変化が激しい半導体市場において、ビジネス機会を慎重に見極めつつ、今後の方針・戦略で述べたような分野で受託量を拡大し、業績の向上を目指してまいります。

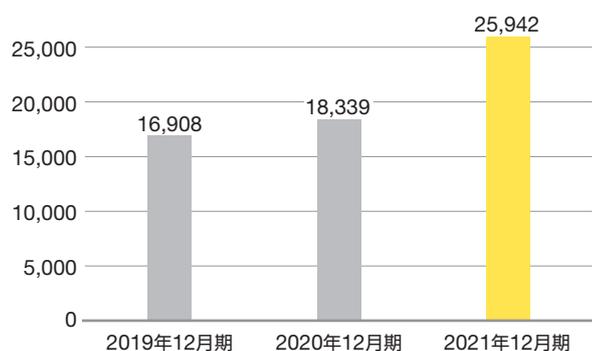
また、2021年5月に、上場市場を東京証券取引所マザーズから同取引所市場第二部に変更し、2022年4月には、東京証券取引所の市場再編に伴い、スタンダード市場への変更を予定しており、各市場に相応しいガバナンス体制の構築に取り組んでまいります。

今後も、株主のみなさまのご期待に沿えるよう、さらなる成長と企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

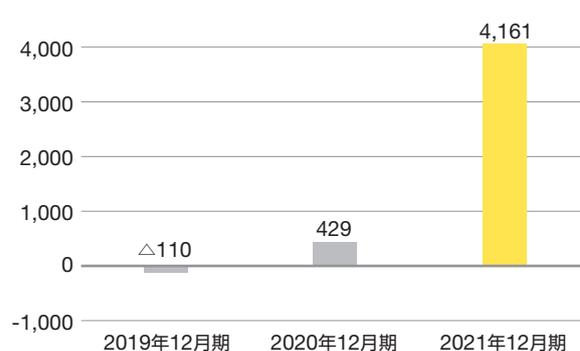
連結決算ハイライト

(単位：百万円)

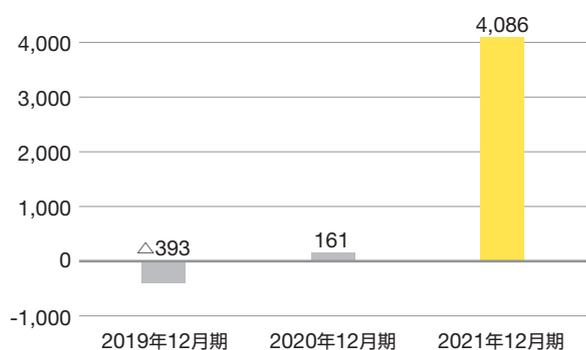
売上高



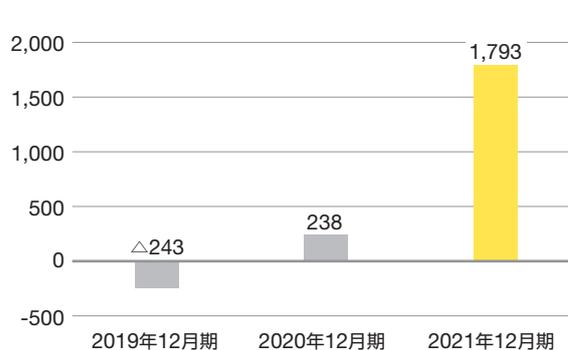
営業損益



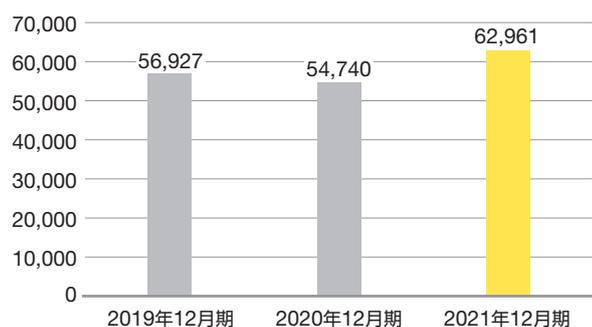
経常損益



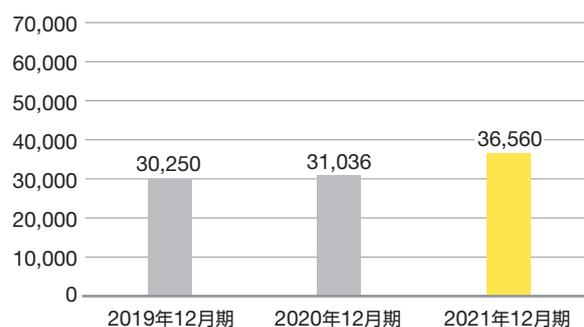
親会社株主に帰属する当期純損益



総資産



純資産



テラプローブのサステナビリティ

■ 企業と社会の持続的成長を目指し、幅広い活動を展開

当社は「Tera Probe Code of Conduct」を基本方針として、社会・環境に関する課題の解決を通じた持続的な成長の実現に取り組んでまいります。

取り組み事例

> 地域との関わり

地域貢献の一環として、当社事業の説明や、作業工程を見学できるウィンドウツアーなどの社会学習の機会を提供しており、また、昨年は、より若い世代の知育に活用していただくため、芦北町総合コミュニティセンター内の「子どもの広場」に、『木のおもちゃ』を贈呈いたしました。今後も、様々な形で、地域との共生に取り組んでまいります。



> 環境への取り組み

地球環境への負荷を低減するために、省エネルギー・省資源活動を推進し、持続可能な社会を目指しています。半導体のテスト工程では、設備を稼働させるために多くの電力を消費することから、設備の稼働効率向上を活動の柱と位置づけており、お客様からご提供いただく数ヶ月先までの生産計画に基づき、稼働する設備と通電を停止する設備を決定することで効率的な運用を図り、電力消費量の抑制を追求しています。また、クールビズ・ウォームビズの推奨や社内照明のLED化、文書管理のペーパーレス化、資源のリサイクル活動によるごみの削減など、従業員ひとりひとりの協力のもと様々な活動を推進しています。



配当方針

■ 上場以降、初の配当を実施

当社では、利益配当を含む株主還元を経営の最重要課題と位置づけており、企業価値の向上に必要な事業基盤の強化のための設備投資や財務体質の健全性を実現しつつ、収益状況に応じて行うことを基本方針としています。

これまでの取り組みの結果、事業基盤の構築に一定の成果を出すことができたことにより、配当原資を有する状況となったため、これまで長期にわたりご支援いただきました株主のみなさまへの還元策として、配当を開始いたしました。

2022年12月期以降の配当の額につきましては、当面は、単体の当期純利益の30%程度の額を前提とし、将来的には、連結当期純利益(親会社株主に帰属する当期純利益)の30%を基準とし、決定させていただきます。

期末配当(1株)

17円



第17期定時株主総会におきまして、下記のとおり報告及び決議されました

1. 開催日時 2022年3月24日（木曜日）午前10時
2. 開催場所 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目6番15号 新横浜グレイスホテル 4階 シャーロット
3. 目的事項
- 報告事項
1. 第17期（2021年1月1日から2021年12月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査委員会の連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第17期（2021年1月1日から2021年12月31日まで）計算書類報告の件
- 決議事項
- 第1号議案 定款一部変更の件
- 第2号議案 取締役8名選任の件



株式情報

2021年12月31日現在

発行可能株式総数 30,000,000 株

発行済株式総数 9,282,500 株

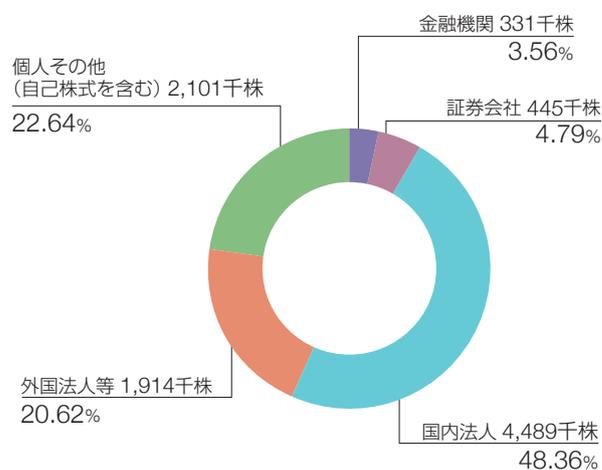
株主数 3,893 名

大株主

株主名	持株数	(%)
力成科技日本合同会社	4,440,300	48.80
POWERTECH TECHNOLOGY INC.	1,077,100	11.83
株式会社日本カस्टディ銀行(証券投資信託口)	210,600	2.31
MSCO CUSTOMER SECURITIES	121,100	1.33
株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)	106,000	1.16
MSIP CLIENT SECURITIES	101,200	1.11
株式会社SBI証券	95,330	1.04
日色 隆善	88,500	0.97
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	88,000	0.96
J.P.MORGAN SECURITIES PLC	83,407	0.91

- (注) 1. 当社は、自己株式185,371株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
2. 持株比率は小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。
3. 力成科技日本合同会社は、POWERTECH TECHNOLOGY INC.の完全子会社であります。

所有者別分布状況



- (注) 1. 持株比率は小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。



株主メモ

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部

事業年度 毎年1月1日から同年12月31日まで

株式の売買単位 100株

公告方法 公告方法は、電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告掲載URL <https://www.teraprobe.com/>

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社

事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 ☎0120-782-031

ホームページURL <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>



事業拠点

2022年3月現在



株式会社テラプローブ会津
(福島県会津若松市)
SoC、マイコン等のテスト拠点

本社・開発センター
(神奈川県横浜市港北区)

九州事業所
(熊本県葦北郡芦北町)
SoC、マイコン、イメージセンサ等のテスト拠点

株式会社テラプローブ

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-17
TEL:045-476-5711
ホームページURL <https://www.teraprobe.com/>



本誌は、FSC®認証紙と、植物性インキを使用しています。